

NPO法人インフォメーションギャップバスター 口元が見える透明マスクの作り方を公開

コミュニケーションバリアフリーを推進するNPO法人インフォメーションギャップバスターは、口の動きが見える透明なマスクの作り方を、日本語、英語、ネパール語で説明し、ウェブサイトで公開しています。

NPO法人インフォメーションギャップバスターは、聴覚障害者の方々に構成されている団体で、以下の活動を行っています。

- ①啓発：一般市民にコミュニケーションバリア問題を認識してもらい、解決行動を促す。
- ②教育：コミュニケーションに困難を覚える当事者自身の困りごとなどを言語化する当事者研究を通して、相互理解を支援のキッカケづくりを行う。
- ③要望：コミュニケーションバリアフリー推進のために関係団体に働きかけ、解決を促す等の活動を行う。

ウェブサイトでは、文具店や100円ショップなどで入手できる軟質カードケースやクリアファイルを用いた「透明マスクの作り方」を紹介しています。型紙も掲載しており、縫製などの手間がないため、約30分で作成できるようになっています。

また、作成に至った考案者のコメントや、2人の聴覚障害者が実際にマスクを着用した写真や、使用例も紹介しています。



詳しくは、下記のURLからご覧ください。

感染対策について考えよう！-私たちにできることは何か？「透明マスクについて」

◆日本語

<https://www.infogapbuster.org/?p=3597>

◆英語版

<https://www.infogapbuster.org/?p=3665>

◆ネパール語版

<https://www.infogapbuster.org/?p=3724>

(令和2年8月作成)

問い合わせ先

NPO法人インフォメーションギャップバスター

URL : <https://infogapbuster.smtg.jp/public/application/add/37>